



# 岡山大学理学部 同窓会会報

School of Science Okayama University Alumni Association



2025.10  
第14号

【会則】平成24年3月 5日 制定  
平成30年7月25日 改正  
令和6年8月1日 改正

(名称) 第1条 本会は、岡山大学理学部同窓会(以下、「本会」という。)と称する。  
(目的) 第2条 本会は、会員相互の親睦・情報交換、並びに資質の向上を図り、併せて岡山大学理学部及びそれに関連する研究科の発展を目的とする。

(事業) 第3条 本会は、目的を達成するために次の活動を行う。  
一 総会の開催  
二 会報の発行  
三 会員名簿の管理  
四 その他、本会の目的達成に必要な事項

(構成) 第4条 本会は、所在地を岡山市北区津島中三丁目1-1岡山大学理学部内に置く。  
2 本会は、事務局を設け、事務職員を置くことができる。  
3 本会は、必要な学科学科別に地域に支部を設置することができる。支部には代表者を置く。

(学科同窓会) 第5条 本会は、学科及びそれに関連する大学院卒業生で別に組織する同窓会(以下「学科同窓会」という。)と連携協力を得て、本会の事業を行う。

(会員) 第6条 本会は、次の項に掲げる会員をもって構成する。  
一 正会員  
岡山大学理学部及びそれに関連する大学院の卒業生・修了生  
二 学生会員  
岡山大学理学部及びそれに関連する大学院の在学生  
学生会員は、卒業することにより正会員となる。  
三 特別会員

岡山大学理学部及びそれに関連する大学院の教員及び技術職員並びに事務(室)長として在職した、又は在職する者  
その他、理事会において入会を認めたる者  
2 本会の会員は、氏名・住所・電話番号・勤務先・メールアドレスなどの変更が生じたときは、本会事務局に届け出るものとする。

(学科同窓会の会員) 第5条の2 学科同窓会の会員は、本会の正会員に準じて取り扱うこととし、その取扱いは別に定める。

(役員) 第7条 本会に、次の役員を置く。  
一 会長 1名  
二 副会長 1名  
三 理事 若干名  
四 監事 2名

第8条 役員は、次のとおり定める。  
一 会長は、会務を統括する。  
二 副会長は、会長を補佐し、事務局を統括する。  
三 理事は、会長に協力し、会務を執行する。  
四 理事は、各学科学科を代表し、本会と各学科学科との相互連絡にあたる。  
五 理事は、本会の目的達成に必要な役務(総務・会計・広報・名簿管理等)を分担する。  
六 監事は、会計及び会務を監査する。

第9条 役員は、次のとおり定める。  
一 会長は、会員の中から推薦するものとし、理事会で選出する。  
二 副会長は、岡山大学理学部長をもってあてることとする。  
三 理事は、学科学科に学科学科長を含めて2名程度とし、理事会で選出する。  
四 監事は、理事会で選出する。  
五 会長、副会長、理事、監事の任期は2年とし、再任を妨げない。

(会議) 第10条 会議は、総会、理事会及び役員会とする。  
第11条 総会は、本会の重要事項について審議が必要な場合において、理事会の議を経て、会長がこれを召集する。  
第12条 理事会は、会長、副会長、理事及び監事を以って組織し、会長がこれを召集する。  
2 理事会の議長は会長または副会長がたる。  
3 理事会は、年1回以上開催し、次の各号に掲げる事項を審議する。  
一 会則及び施行細則の改正に関する事項。  
二 会務及び業務報告に関する事項。  
三 決算承認及び予算の議決に関する事項。  
四 その他、役員会において必要と認めたる事項。

第13条 理事会は役員会の過半数の出席をもって成立し、議事は、出席者の過半数をもって決する。  
第13条 役員会は、会長・副会長で構成する。  
2 役員会は、本会の会務の企画又は執行の必要に応じて随時開催し、協議の結果は理事会に提案並びに報告をする。

(支部の地域) 第14条 本会の目的を達成するため、理事会の承認を得て、地域ごとに支部を置くことができる。  
(支部組織) 第15条 支部は、その地域内の会員をもって組織する。  
(支部地域変更) 第16条 支部は、理事会の承認を得て、地域を変更することができる。

(支部の役員) 第17条 支部に役員として、代表幹事1人及び幹事若干人を置く。  
2 支部の役員は、当該支部の会員の中から選出する。  
3 代表幹事は、支部を代表し、支部の会務を執行する。  
4 幹事は、代表幹事を補佐する。

(支部の会則) 第18条 各支部は、当該支部に関する会則を定めることができる。  
2 支部がその会則を定めた場合は、理事会に報告するものとする。  
(支部幹事会) 第19条 各支部にそれぞれ支部幹事会を置き、代表幹事及び幹事をもって構成する。  
2 支部幹事会は、必要に応じ、代表幹事が招集し、代表幹事がその議長となる。  
3 支部幹事会は、支部の運営に関する事項を協議する。

(支部の経費) 第20条 支部の経費は、当該支部所属会員の負担とする。  
2 本会は、支部に補助金を交付することができる。  
(会計) 第21条 本会の運営に要する経費は、会費・寄付金・その他の収入をもってあてる。  
第22条 本会の会費を次のとおり定める。

一 正会員は、入会金(終身会費)5,000円を納付するものとする。ただし、既に学生会員である者の入会金は不要とする。  
二 学生会員は、入会金(終身会費)5,000円を入学時に納付するものとする。  
三 既に学科同窓会の会員であって本会に入会する者は、その入会金を免除する。  
四 会費の納付方法については、別に定める。

第23条 本会の運営に要する経費にあてるため、会員及び学科同窓会等から寄付金を受領することができる。  
第24条 会計担当理事は毎年、理事会及び会報で本会の会計を報告する。  
第25条 監事は、毎年本会の会計を監査する。  
第26条 会計担当理事は、正会員の要求があれば会計帳簿を随時公開しなければならない。  
第27条 本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(規則) 第28条 この会則に定めるほか、本会に関して必要な事項は、理事会の議を経て別に定めることができる。  
2 理事会は、会則等重要な規定の改正を会報により報告するものとする。  
(附則) 1 この会則は、平成24年3月5日から施行する。  
2 この会則は、平成24年3月卒業生から適用する。  
3 会計管理は、事務局が行い代表者は事務局長とする。

(附則) 1 この会則は、平成30年7月25日から施行し、平成30年4月1日から適用する。  
(附則) 1 この会則は、令和6年8月1日から施行する。

## 岡山大学理学部同窓会 別表

| 名称              | 地域名                              | 設立年月日     | 代表者        | 連絡先                 |
|-----------------|----------------------------------|-----------|------------|---------------------|
| 岡山大学理学部同窓会      | 本部                               | 平成24年3月5日 | 会長 富岡 憲治   | 理学部事務局 086-251-7764 |
| 岡山大学理学部同窓会 関東支部 | 関東地区 (東京、千葉、神奈川、埼玉、栃木、群馬、及びその周辺) | 平成30年4月1日 | 代表幹事 米森 重明 | 米森 重明 090-5330-2391 |

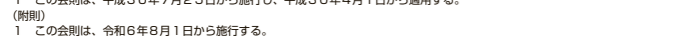
今年も岡山大学 Alumni (全学同窓会) 東京支部総会に続き、理学部同窓会関東支部総会が開催され、昨年を超える参加者が学部・学科と世代の壁を超えて楽しく有意義な交流の場となりました。今年は鈴木副学長(化学科)、阿保理学部長(生物学科)の特別参加で大いに盛り上がり、また就職進学して間もない若い世代の参加も多数あり喜ばしい限りです。同窓生の皆さんは、<岡山大学ホームページ>の<卒業生の方>から同窓会各支部(東京、関西、広島、愛媛県、東海)の案内をチェックして先輩・後輩を誘い合い同窓会の扉を叩いてください。多くの先輩が皆さんを待っています。

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 理事 川本 平山

お問い合わせ先

岡山大学理学部同窓会事務局  
〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中三丁目1番1号 岡山大学理学部内  
TEL:086-251-7764 FAX:086-251-7777  
E-mail:alumni-sci@okayama-u.ac.jp

OKAYAMA UNIVERSITY 理学部同窓会 HP



令和6年度 岡山大学理学部同窓会会計報告 (単位:円)

| 収 入           |           | 支 出              |           |
|---------------|-----------|------------------|-----------|
| 摘 要           | 金 額       | 摘 要              | 金 額       |
| 1 前年度繰越       | 3,584,265 | 1 事業費            | 542,495   |
| (1) 普通預金      | 3,572,048 | (1) 理学部同窓会実施事業   | 332,165   |
| (2) 小口現金      | 12,217    | 会報製作費 1,400 部    | 127,050   |
| 2 会費          | 554,848   | 製作費振込手数料         | 440       |
| (1) R6年度入学生   | 535,000   | 同窓会 封筒           | 28,600    |
| @5,000 × 96名  | 480,000   | 封筒振込手数料          | 220       |
| @5,000 × 11名  | 55,000    | 会報送料 1,173 通     | 164,220   |
| (2) R4年度以前入学生 | 19,848    | ホームカミングデー        | 11,635    |
| @5,000 × 3名   | 15,000    |                  |           |
| @4,848 × 1名   | 4,848     |                  |           |
| 3 預金利息        | 544       | (4) 同窓生進学支援事業    | 0         |
| 4月1日          | 15        | 研究奨励金(博士後期)2名    | 100,000   |
| 10月1日         | 529       | (5) 同窓生関東支部総会旅費  | 110,330   |
|               |           | 理学部同窓会長          | 49,130    |
|               |           | Alumni 理事        | 61,200    |
|               |           | 2 事務費            | 13,356    |
|               |           | ラベルシール、セロテープ、インク | 13,356    |
|               |           | 3 翌年度繰越          | 3,583,806 |
|               |           | (1) 普通預金         | 3,583,806 |
|               |           | (2) 小口現金         | 0         |
| 合 計           | 4,139,657 | 合 計              | 4,139,657 |

■編集後記 岡大LOVE愛・同窓会活動の新たな展開

今年も岡山大学 Alumni (全学同窓会) 東京支部総会に続き、理学部同窓会関東支部総会が開催され、昨年を超える参加者が学部・学科と世代の壁を超えて楽しく有意義な交流の場となりました。今年は鈴木副学長(化学科)、阿保理学部長(生物学科)の特別参加で大いに盛り上がり、また就職進学して間もない若い世代の参加も多数あり喜ばしい限りです。同窓生の皆さんは、<岡山大学ホームページ>の<卒業生の方>から同窓会各支部(東京、関西、広島、愛媛県、東海)の案内をチェックして先輩・後輩を誘い合い同窓会の扉を叩いてください。多くの先輩が皆さんを待っています。

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 理事 川本 平山

お問い合わせ先

岡山大学理学部同窓会事務局  
〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中三丁目1番1号 岡山大学理学部内  
TEL:086-251-7764 FAX:086-251-7777  
E-mail:alumni-sci@okayama-u.ac.jp

OKAYAMA UNIVERSITY 理学部同窓会 HP



令和6年度 岡山大学理学部同窓会会計報告 (単位:円)

| 収 入           |           | 支 出              |           |
|---------------|-----------|------------------|-----------|
| 摘 要           | 金 額       | 摘 要              | 金 額       |
| 1 前年度繰越       | 3,584,265 | 1 事業費            | 542,495   |
| (1) 普通預金      | 3,572,048 | (1) 理学部同窓会実施事業   | 332,165   |
| (2) 小口現金      | 12,217    | 会報製作費 1,400 部    | 127,050   |
| 2 会費          | 554,848   | 製作費振込手数料         | 440       |
| (1) R6年度入学生   | 535,000   | 同窓会 封筒           | 28,600    |
| @5,000 × 96名  | 480,000   | 封筒振込手数料          | 220       |
| @5,000 × 11名  | 55,000    | 会報送料 1,173 通     | 164,220   |
| (2) R4年度以前入学生 | 19,848    | ホームカミングデー        | 11,635    |
| @5,000 × 3名   | 15,000    |                  |           |
| @4,848 × 1名   | 4,848     |                  |           |
| 3 預金利息        | 544       | (4) 同窓生進学支援事業    | 0         |
| 4月1日          | 15        | 研究奨励金(博士後期)2名    | 100,000   |
| 10月1日         | 529       | (5) 同窓生関東支部総会旅費  | 110,330   |
|               |           | 理学部同窓会長          | 49,130    |
|               |           | Alumni 理事        | 61,200    |
|               |           | 2 事務費            | 13,356    |
|               |           | ラベルシール、セロテープ、インク | 13,356    |
|               |           | 3 翌年度繰越          | 3,583,806 |
|               |           | (1) 普通預金         | 3,583,806 |
|               |           | (2) 小口現金         | 0         |
| 合 計           | 4,139,657 | 合 計              | 4,139,657 |

■編集後記 岡大LOVE愛・同窓会活動の新たな展開

今年も岡山大学 Alumni (全学同窓会) 東京支部総会に続き、理学部同窓会関東支部総会が開催され、昨年を超える参加者が学部・学科と世代の壁を超えて楽しく有意義な交流の場となりました。今年は鈴木副学長(化学科)、阿保理学部長(生物学科)の特別参加で大いに盛り上がり、また就職進学して間もない若い世代の参加も多数あり喜ばしい限りです。同窓生の皆さんは、<岡山大学ホームページ>の<卒業生の方>から同窓会各支部(東京、関西、広島、愛媛県、東海)の案内をチェックして先輩・後輩を誘い合い同窓会の扉を叩いてください。多くの先輩が皆さんを待っています。

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 理事 川本 平山

お問い合わせ先

岡山大学理学部同窓会事務局  
〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中三丁目1番1号 岡山大学理学部内  
TEL:086-251-7764 FAX:086-251-7777  
E-mail:alumni-sci@okayama-u.ac.jp

OKAYAMA UNIVERSITY 理学部同窓会 HP



令和6年度 岡山大学理学部同窓会会計報告 (単位:円)

| 収 入           |           | 支 出              |           |
|---------------|-----------|------------------|-----------|
| 摘 要           | 金 額       | 摘 要              | 金 額       |
| 1 前年度繰越       | 3,584,265 | 1 事業費            | 542,495   |
| (1) 普通預金      | 3,572,048 | (1) 理学部同窓会実施事業   | 332,165   |
| (2) 小口現金      | 12,217    | 会報製作費 1,400 部    | 127,050   |
| 2 会費          | 554,848   | 製作費振込手数料         | 440       |
| (1) R6年度入学生   | 535,000   | 同窓会 封筒           | 28,600    |
| @5,000 × 96名  | 480,000   | 封筒振込手数料          | 220       |
| @5,000 × 11名  | 55,000    | 会報送料 1,173 通     | 164,220   |
| (2) R4年度以前入学生 | 19,848    | ホームカミングデー        | 11,635    |
| @5,000 × 3名   | 15,000    |                  |           |
| @4,848 × 1名   | 4,848     |                  |           |
| 3 預金利息        | 544       | (4) 同窓生進学支援事業    | 0         |
| 4月1日          | 15        | 研究奨励金(博士後期)2名    | 100,000   |
| 10月1日         | 529       | (5) 同窓生関東支部総会旅費  | 110,330   |
|               |           | 理学部同窓会長          | 49,130    |
|               |           | Alumni 理事        | 61,200    |
|               |           | 2 事務費            | 13,356    |
|               |           | ラベルシール、セロテープ、インク | 13,356    |
|               |           | 3 翌年度繰越          | 3,583,806 |
|               |           | (1) 普通預金         | 3,583,806 |
|               |           | (2) 小口現金         | 0         |
| 合 計           | 4,139,657 | 合 計              | 4,139,657 |

■編集後記 岡大LOVE愛・同窓会活動の新たな展開

今年も岡山大学 Alumni (全学同窓会) 東京支部総会に続き、理学部同窓会関東支部総会が開催され、昨年を超える参加者が学部・学科と世代の壁を超えて楽しく有意義な交流の場となりました。今年は鈴木副学長(化学科)、阿保理学部長(生物学科)の特別参加で大いに盛り上がり、また就職進学して間もない若い世代の参加も多数あり喜ばしい限りです。同窓生の皆さんは、<岡山大学ホームページ>の<卒業生の方>から同窓会各支部(東京、関西、広島、愛媛県、東海)の案内をチェックして先輩・後輩を誘い合い同窓会の扉を叩いてください。多くの先輩が皆さんを待っています。

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 理事 川本 平山

お問い合わせ先

岡山大学理学部同窓会事務局  
〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中三丁目1番1号 岡山大学理学部内  
TEL:086-251-7764 FAX:086-251-7777  
E-mail:alumni-sci@okayama-u.ac.jp

OKAYAMA UNIVERSITY 理学部同窓会 HP



令和6年度 岡山大学理学部同窓会会計報告 (単位:円)

| 収 入           |           | 支 出              |           |
|---------------|-----------|------------------|-----------|
| 摘 要           | 金 額       | 摘 要              | 金 額       |
| 1 前年度繰越       | 3,584,265 | 1 事業費            | 542,495   |
| (1) 普通預金      | 3,572,048 | (1) 理学部同窓会実施事業   | 332,165   |
| (2) 小口現金      | 12,217    | 会報製作費 1,400 部    | 127,050   |
| 2 会費          | 554,848   | 製作費振込手数料         | 440       |
| (1) R6年度入学生   | 535,000   | 同窓会 封筒           | 28,600    |
| @5,000 × 96名  | 480,000   | 封筒振込手数料          | 220       |
| @5,000 × 11名  | 55,000    | 会報送料 1,173 通     | 164,220   |
| (2) R4年度以前入学生 | 19,848    | ホームカミングデー        | 11,635    |
| @5,000 × 3名   | 15,000    |                  |           |
| @4,848 × 1名   | 4,848     |                  |           |
| 3 預金利息        | 544       | (4) 同窓生進学支援事業    | 0         |
| 4月1日          | 15        | 研究奨励金(博士後期)2名    | 100,000   |
| 10月1日         | 529       | (5) 同窓生関東支部総会旅費  | 110,330   |
|               |           | 理学部同窓会長          | 49,130    |
|               |           | Alumni 理事        | 61,200    |
|               |           | 2 事務費            | 13,356    |
|               |           | ラベルシール、セロテープ、インク | 13,356    |
|               |           | 3 翌年度繰越          | 3,583,806 |
|               |           | (1) 普通預金         | 3,583,806 |
|               |           | (2) 小口現金         | 0         |
| 合 計           | 4,139,657 | 合 計              | 4,139,657 |

■編集後記 岡大LOVE愛・同窓会活動の新たな展開

今年も岡山大学 Alumni (全学同窓会) 東京支部総会に続き、理学部同窓会関東支部総会が開催され、昨年を超える参加者が学部・学科と世代の壁を超えて楽しく有意義な交流の場となりました。今年は鈴木副学長(化学科)、阿保理学部長(生物学科)の特別参加で大いに盛り上がり、また就職進学して間もない若い世代の参加も多数あり喜ばしい限りです。同窓生の皆さんは、<岡山大学ホームページ>の<卒業生の方>から同窓会各支部(東京、関西、広島、愛媛県、東海)の案内をチェックして先輩・後輩を誘い合い同窓会の扉を叩いてください。多くの先輩が皆さんを待っています。

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 理事 川本 平山

お問い合わせ先

岡山大学理学部同窓会事務局  
〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中三丁目1番1号 岡山大学理学部内  
TEL:086-251-7764 FAX:086-251-7777  
E-mail:alumni-sci@okayama-u.ac.jp

OKAYAMA UNIVERSITY 理学部同窓会 HP



令和6年度 岡山大学理学部同窓会会計報告 (単位:円)

| 収 入           |           | 支 出              |           |
|---------------|-----------|------------------|-----------|
| 摘 要           | 金 額       | 摘 要              | 金 額       |
| 1 前年度繰越       | 3,584,265 | 1 事業費            | 542,495   |
| (1) 普通預金      | 3,572,048 | (1) 理学部同窓会実施事業   | 332,165   |
| (2) 小口現金      | 12,217    | 会報製作費 1,400 部    | 127,050   |
| 2 会費          | 554,848   | 製作費振込手数料         | 440       |
| (1) R6年度入学生   | 535,000   | 同窓会 封筒           | 28,600    |
| @5,000 × 96名  | 480,000   | 封筒振込手数料          | 220       |
| @5,000 × 11名  | 55,000    | 会報送料 1,173 通     | 164,220   |
| (2) R4年度以前入学生 | 19,848    | ホームカミングデー        | 11,635    |
| @5,000 × 3名   | 15,000    |                  |           |
| @4,848 × 1名   | 4,848     |                  |           |
| 3 預金利息        | 544       | (4) 同窓生進学支援事業    | 0         |
| 4月1日          | 15        | 研究奨励金(博士後期)2名    | 100,000   |
| 10月1日         | 529       | (5) 同窓生関東支部総会旅費  | 110,330   |
|               |           | 理学部同窓会長          | 49,130    |
|               |           | Alumni 理事        | 61,200    |
|               |           | 2 事務費            | 13,356    |
|               |           | ラベルシール、セロテープ、インク | 13,356    |
|               |           | 3 翌年度繰越          | 3,583,806 |
|               |           | (1) 普通預金         | 3,583,806 |
|               |           | (2) 小口現金         | 0         |
| 合 計           | 4,139,657 | 合 計              | 4,139,657 |

■編集後記 岡大LOVE愛・同窓会活動の新たな展開

今年も岡山大学 Alumni (全学同窓会) 東京支部総会に続き、理学部同窓会関東支部総会が開催され、昨年を超える参加者が学部・学科と世代の壁を超えて楽しく有意義な交流の場となりました。今年は鈴木副学長(化学科)、阿保理学部長(生物学科)の特別参加で大いに盛り上がり、また就職進学して間もない若い世代の参加も多数あり喜ばしい限りです。同窓生の皆さんは、<岡山大学ホームページ>の<卒業生の方>から同窓会各支部(東京、関西、広島、愛媛県、東海)の案内をチェックして先輩・後輩を誘い合い同窓会の扉を叩いてください。多くの先輩が皆さんを待っています。

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 理事 川本 平山

お問い合わせ先

岡山大学理学部同窓会事務局  
〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中三丁目1番1号 岡山大学理学部内  
TEL:086-251-7764 FAX:086-251-7777  
E-mail:alumni-sci@okayama-u.ac.jp

OKAYAMA UNIVERSITY 理学部同窓会 HP



令和6年度 岡山大学理学部同窓会会計報告 (単位:円)

| 収 入           |           | 支 出            |         |
|---------------|-----------|----------------|---------|
| 摘 要           | 金 額       | 摘 要            | 金 額     |
| 1 前年度繰越       | 3,584,265 | 1 事業費          | 542,495 |
| (1) 普通預金      | 3,572,048 | (1) 理学部同窓会実施事業 | 332,165 |
| (2) 小口現金      | 12,217    | 会報製作費 1,400 部  | 127,050 |
| 2 会費          | 554,848   | 製作費振込手数料       | 440     |
| (1) R6年度入学生   | 535,000   | 同窓会 封筒         | 28,600  |
| @5,000 × 96名  | 480,000   | 封筒振込手数料        | 220     |
| @5,000 × 11名  | 55,000    | 会報送料 1,173 通   | 164,220 |
| (2) R4年度以前入学生 | 19,848    | ホームカミングデー      | 11,635  |
| @5,000 × 3名   | 15,000    |                |         |
| @4,848 × 1名   | 4,848     |                |         |
| 3 預金利息        | 544       | (4) 同窓生進学支援事業  | 0       |
| 4月1日          | 15</      |                |         |



# 各学科近況報告

## 数学科 Department of Mathematics



数学科では令和6年度に26名の学部生が卒業し、15名の博士前期課程学生が修了しました。また、今年度は新入生として21名、3年次編入学生として13名を迎え入れ、博士前期課程には6名、博士後期課程には3名が進学しています。

教員人事では、昨年の9月末日で伊藤敦准教授が退職され、筑波大学へ転出されました。さらに、今年3月末日には上原崇人准教授が退職され、慶応大学へ転出されています。これらに伴い、10月から伊藤准教授の後任として岡山理科大学から小野舞子講師が着任しました。

小野講師は可換環論を専門にされています。専門分野を活かした教育・研究でご活躍いただき、数学科はさらに発展していくものと思われまます。吉野名誉教授は、今年度も引き続き非常勤講師として理学部の教育活動に携わってられます。数学科では新しい先生を迎え、これまで以上に教育・研究に励んでいきたいと思ひます。



数学科長 鳥居 猛

### VOICE 卒業生からの声

私は学部4年のころから岡山大学の門田研に在籍し、現在は博士後期課程の学生として4次元微分トポロジーの研究を行っています。特に研究は、Lefschetzファイバー空間という幾何構造とKirby図式という4次元の可視化の一種を用いた論文を執筆しました。それに関連して多くの研究集会に参加することができ充実した研究生活を過ごしています。

アカデミアに残り研究者として大成できるようにこれからも努力を続けたいです。

藪口 怜央  
(2022年3月 理学部数学科卒業)

## 物理学科 Department of Physics



昨年度は3名の若手教員が転出しました。2024年9月末に、高圧下での物性研究で成果を上げた小林研究室の秋葉和人助教が退職し、准教授として岩手大学理工学部へ異動しました。2024年7月末には、宇宙背景放射検出器の研究開発を精力的に進めた石野研究室のStever Samantha Lynn助教が退職し、研究員として海外企業に異動しました。2025年3月末には、トポロジカル超伝導体の研究で成果を上げた鄭研究室の俣野和明助教が退職し、准教授として岡山理科大学理学部物理学科に異動しました。

新入教員としては、今年度10月に2名が着任しました。片山尚幸教授は名古屋大学から異動し構造物性の新たな研究室を立ち上げます。SPRING-8を活用してこれまでにない機能性を有する新物質の開発研究を始めます。安達俊介准教授は京都大学から異動し、石野教授と共に初期宇宙の解明や、未知の粒子探索の研究を行います。研究面では、昨年は超高精度固体原子核時計実現につながる結晶中のトリウム229原子核アイソマーのX線による制御や、高温超伝導体の機構解明につながる歪み誘起電荷秩序の発見など、重要な研究成果が発表されました。これらの研究には皆さんの後輩たちも従事しており重要な貢献をしています。



物理学科長 横谷 尚睦

## 生物学科 Department of Biology



今年度の生物学科は、32名の新入生と7名の3年次編入生を迎え、活気に満ちたスタートを切りました。本年1月1日付けで三村真紀子先生と臨海実験所の濱田麻友子先生が教授に昇任され、阿保教授が理学部長に就任されました。これらの人事により、学科の教育・研究体制がさらに充実しました。本年2月には、沈教授が小林財団の「第6回(令和6年度)小林賞」を、菅教授が光科学技術研究振興財団の「第7回 畫馬輝夫 光科学賞」をそれぞれ受賞されました。現在、生物学科の教員は本館(10名)、2号館(2名)、異分野基礎研棟(5名)、自然科学研究科棟(2名)、一般教育棟(1名)、牛臨臨海実験所(4名)と、キャンパスに広く分散して配置されています。この配置により、多様な研究環境を活用した学際的な研究が促進されています。光熱費や物価の高騰により学科運営は厳しい状況にありますが、各教員は創意工夫を凝らし、最先端の研究と質の高い教育の両立に努めています。学生たちも意欲的に学修・研究に取り組み、学会発表などで優秀な成果を上げています。

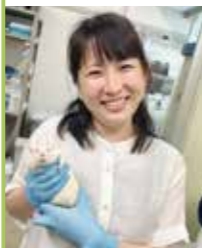
同窓生の皆様のご活躍とご健康を祈念し、今後とも生物学科へのご支援をお願い申し上げます。

生物学科長 坂本 浩隆

### VOICE 卒業生からの声

私は2023年に生物学科に3年次編入しました。卒業した現在は博士前期課程の学生として神経行動研究室に在籍し、ラットの交尾行動の解析などを行っています。大学院進学後は、卒業研究での研究成果を学術論文としてまとめたり、学会発表を行ったりと初めてのことはありましたが、自分にとって良い経験になったと思っています。現在は新たな研究テーマに取り組んでおり、知識や技術面での課題も感じているのですが、それらを一つ一つ乗り越えながら、良い成果を出せるよう日々努力を重ねています。

榎本 千夏  
(2025年3月 理学部生物学科卒業)



## 地球科学科 Department of Earth Sciences



地球科学科では、今年度は新入生24名、3年次編入生3名を迎えました。昨年に引き続き、今年も新入生合宿を開催しました。今年度は岡山県高梁市において全長1200m、高低差90mの井倉洞(鍾乳洞)の見学やフズリナ露頭での化石探し等を実施しました。宿泊先のセミナーハウスでは各班自慢のカレーを作り、交流を深めることができました。

教員の動向では、2025年3月にはしもとじょーじ教授が神戸大学へ異動されました。一方、2025年4月に、堀安範准教授が着任されました。惑星科学分野をけん引し、活躍が期待されます。

地球科学科スタッフ一同、より一層学科の発展に努めてまいります。引き続き地球科学科へのご支援をよろしくお願い申し上げます。



地球科学科長 寺崎 英紀

### VOICE 卒業生からの声

大学では火星コア物質の研究に取り組み、その中でSPRING-8放射光施設でのX線分析に携わりました。研究を通して得た装置やデータへの関心をもとに、今年4月より分析装置メーカーの株式会社リラクで勤務しています。現在は研修の一環として、X線装置の構造や製造、分析技術などを幅広く学んでいます。物質の構造を探る面白さを感じながら、地球科学で培った視点を活かして、今後成長していきたいと考えています。

森岡 康  
(2025年3月 博士前期課程修了、研究科長賞受賞)



## 附属臨海実験所

Marine Institute



写真の説明  
ナイカイトムチョウウズムシ(珍無腸動物門・無腸類)：瀬戸内海に生息する体内に藻類を共生させる動物で、進化の上でも音から謎の多い生き物です。臨海実験所周辺にも大量に生息しており、研究・実習に活躍しています。

附属臨海実験所は昨年度の全面改修を経て、今年度から太陽光発電でエネルギー消費ゼロになる「ネット・ゼロ・エネルギービルディング(ZEB)」になりました。また、今年度から濱田麻友子新所長(マリネゲノム/共生生物学)が就任し、坂本竜哉教授(適応生物学)と安齋賢教授(進化遺伝学/水産育種)の教授3名体制となり、助教2名、研究員1名、大学院生4名、学部生2名、技術職員4名での新体制が本格的に始動しています。

臨海実習では、最新の実験手法(環境DNA解析等)を組み込むといった時代に伴った変化はありますが、野外での活動を軸に、海の動物を通じて生命の不思議に触れるという点は昔から変わりません。ただ、近年酷暑対策などの新たな留意点も加わりました。



所長 濱田 麻友子

## 附属界面科学研究施設

Laboratory for Surface Science



2025年4月、薄膜物性学部門に江口律子講師の後任として、大槻太毅准教授が京都大学より着任されました。また、粉体物性学部門には昨年度末に退職された久保園芳博教授の後任として、山方啓教授が化学科から異動されました。これにより、薄膜物性学部門は横谷、村岡、大槻、粉体物性学部門は山方、後藤の体制になりました。薄膜物性学部門では、機能性物質の合成および電子状態解析の研究が更に進展することが期待されます。粉体物性学部門では、従来行われてきたグラフェンやトポロジカルに非自明な物質の量子物性に関する研究とともに、新たな研究分野である太陽光を用いて水から水素を製造できる光触媒や低コスト有機太陽電池、発光素子の開発研究が行われることとなります。



施設長 横谷 尚睦

## 異分野基礎科学研究所

Research Institute for Interdisciplinary Science



共創イノベーションラボKIBINOVE棟に導入されたクライオモグラフィー装置Arctis

J-PEAKS事業の一環として、クライオモグラフィー装置Arctisが新設の建物であるKIBINOVE棟に導入され、すでに導入されているクライオ電子顕微鏡Kriosと一体となって、本学の構造生命科学を強力に推進するプラットフォームができました。また、同じくJ-PEAKS事業の一環である20T強磁場の建設が進められています。これら装置の導入・建設により、当研究所における光合成・構造生物学研究や超電導・材料科学研究、さらに新規有機太陽電池の開発、量子宇宙、理論化学研究等の一層の進展が期待されています。人事関係では、2024年度に仁科勇太教授のグループが新規に基礎研に加入しましたが、久保園芳博教授が定年退職し、山方啓教授が新たに理学部から基礎研に移転してきました。また、沈建仁教授は小林財団より「小林賞」を、菅倫寛教授は光科学技術研究振興財団より「第7回畫馬輝夫光科学賞」を受賞しました。同窓会の皆様におかれましては、引き続きご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。



所長 沈 建仁

## 化学科 Department of Chemistry



化学科は、物理化学、有機化学、無機・分析化学の各分野で最先端を切り開く研究に日々取り組んでいます。2025年3月には長年の研究・教育への多大な貢献をされてきた界面物性化学研究室の久保園芳博教授、有機合成化学研究室の花谷正教授が定年退職されました。同年4月にはナノ化学研究室の藤原正澄先生が教授に昇任されました。国際的には、岡山大学で、2025年にチュラロンコン大学(タイ)で、4大学(国立台湾大学、チュラロンコン大学、岡山大学、広島大学)合同国際ワークショップを開催しました。学部3・4年生が英語講義や化学トピックのグループワークを通じて国際感覚を養います。近年、OU-SPRING等のフェロシップにより博士後期課程進学者が増え、アカデミアだけでなく、化学系大手企業で最先端の研究開発職に就くなど活躍の場が拡大しています。化学科で実践する基礎研究は幅広い応用にもつながります。これからも次世代の化学者を育成し、社会に貢献します。

化学科長 甲賀 研一郎

### VOICE 卒業生からの声

私は理学部化学科に入学してから博士課程までの9年間岡山大学に在籍し、水溶液中のイオンの物性について理論・計算化学的研究を行いました。現在は化学メーカーで、化学プラントにおける異常の予兆検知技術の開発に向けて、データ分析や機械学習の勉強を行っています。大学時代とは異なる領域ではありますが、岡山大学での経験が今の充実した社会人生活につながっています。

甲藤 寛之  
(2019年3月 理学部化学科卒業)

